

監督者会議資料

第67回日本泳法大会に参加する方（競技選手・資格審査受査者）及び付添者は、下記注意事項について遵守してください。

場内の履き物について

★施設の衛生管理上の要請、昨今の感染症対策上の措置として、清潔な状態の場内用の履き物を必ず用意してください。

“忘れたから「はだし」” は、施設からの要請上、受け入れられません。
十分にご注意ください。

★受付横から室内用の履き物に履き替えてください。（観覧者も室内履きが必要）
プールサイドのみ素足で歩行し、その他は必ず履き物をご着用ください。

場内で体調不良を感じたとき・ケガをしたとき

★すぐに、他人と遠ざかり、近くの競技役員（役員シャツ着用）に体調が悪いことを告げ、その場にとどまってください。

医務係、大会総務、covid-19 オフィサーが対処いたしますので、ご安心ください。

★独断で退場しないようにしてください。

競技役員の皆様へ

★上記の対応をとりますので、知らせを受けたときは、医務係、大会総務、covid-19 オフィサーに伝達をしてください。

場内に設置する換気扇でのケガの注意

★感染対策、熱中症対策のために場内に換気扇（扇風機）を多数設置します。

大きい装置もあります。すべての換気扇に防護策を施すことはできません。子どもが触れてケガをしないように保護者もしくはそれに代わる方は注意してください。

応援の際の注意

★声を出しての応援は引き続きしないようにしてください。感染対策以前から、観覧席等から声を出すなどして、自チームの選手に有利になるような応援は禁止しています。そのマナーを引き続き守ったうえで、感染対策として発声をしないようにしてください。

大会後 10 日の間におきた健康異常等

★新型コロナウイルス陽性が判明した場合など、要項に従って大会総務に連絡をしてください。

その他

★大会期間中、資料、水干、速報等の販売を行いません。

★忘れ物については、大会総務が保管しますので、プールではなく、大会総務にご連絡ください。

★大会期間中の競技結果などは、すでに周知のとおり Web 掲示版に掲載します。

★観覧席は、団体（グループ）ごとに位置を割り当てます。座席割は受付で配布します。

1. 水着等に関する規定

競技者資格規則および関連取扱い規程において定められた水着に関する事項について、本大会では以下の通りとします。

- ・ F I N A 承認マークのない水着での参加が可能です。
- ・ 素材に関する制限はありません。
- ・ ラバー及び大きなパネル（所属団体名表示等）を貼付した水着の着用は可能です。

＜商業ロゴマーク等＞

- ・ 大会に出場する選手、資格審査受査者は「商業ロゴマーク等についての取扱い規定」に違反しない水泳用品・用具を使用して下さい（30cm超の商標等の表示された水着は使用禁止）。
- ・ 違反した水泳用品・用具を使用した場合、競技失格となります。

2. 大会会場における注意とお願い

- （1）プールサイドにおける撮影は禁止です。（取材許可者、本部広報員は除く）
表彰、開会式、閉会式の撮影は、観覧席からのみとします。
- （2）写真・ビデオ撮影者は全員撮影許可証を着用してください。許可証未着用者が写真・ビデオ撮影していた場合、即座に退場していただきます。
- （3）撮影者用許可証は、事前に申請した団体（個人）に受付時にお渡しします。
- （4）撮影許可証はそのままお持ち帰りください。
- （5）出入口について。全ての方（役員・選手・観覧者等）は、2Fエントランスより入退場をしてください。
- （6）サブプール（25M）エリアは常時アッププールとして利用できます。

◆下記事項のご了承をお願いします◆

＜審判研修会用ビデオ・広報用写真の撮影＞

当委員会が主催する「審判研修会」等で使用する映像資料として、全競技種目をプールサイドにおいて撮影します。また、「日本泳法普及用広報資料」として、取材許可証を着用した広報係役員が各競技種目・資格審査を撮影します。出場者・監督・各団体管理者の皆様には予めご了承ください。

＜個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて＞

配布及び大会会場掲出文書『公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて（平成27年4月1日 公益財団法人日本水泳連盟）』の内容について出場者及びご関係者の皆様にご周知いただくとともに御了承をいただけますようお願い致します。

3. 表彰の仕方

- （1）各競技1位～3位までを対象に表彰台に登壇していただきます。登壇者には贈呈品（トロフィー、楯、メダル）をお渡しします。記録証等の読み上げはいたしません。贈呈品をお渡しした後、記念撮影をいたします。チーム関係者の皆様は、観覧席から撮影をしてください。〔2（1）、5（3）参照〕。
- （2）「賞」「記録証」は、各表彰式の後、お渡しします。
- （3）本年は、「メダル」のデザインを事情により変更しました。ご理解いただくとともに楽しみに。

4. 各競技・資格審査等の進め方、注意点等

（A）泳法競技ジュニアクラス

- （1）年少者（小学校4・5年生目処）については、保護者・指導者等が付添者としてプールサイドへ同伴可能としておりますが1チーム1名に限定します、また、できる限り選手のみで行動できるようにご指導をお願いいたします。
- （2）従来の賞状に加えて上位者には別途記録証をお渡しします。また、小学生の上位者については、これとは別に小学生の中での上位記録証をお渡しします。

(3) 演技の開始・終了は主任のホイッスルの合図に従ってください。旗による合図も行います。

(B) 泳法競技

- (1) 若手泳者のモチベーションアップを目的として、18才以下の決勝進出者の順位をもとに「記録証」の授与を行います。該当者を掲示にて発表しますので、表彰式にご参加ください。
- (2) 泳法競技予選に於いて「立体」の際には泳形の通告を省略します。
- (3) 大会運営上、泳者の所属団体名について略称の使用、一部通告を省略することがあります。
- (4) 演技の開始・終了は主任のホイッスルの合図に従ってください。
- (5) <運営変更> 演技開始及び終了の旗合図は行いません。

(C) 団体泳法競技シニアクラス

- (1) **オーダー表の提出期限** 大会 1 日目 8 / 20 (土) 支重競技開始時まで。
提出先…記録室
試合番号 (①から⑤まで) のすべてのオーダー表を一度に提出してください。

(D) 団体泳法競技

- (1) **試合番号①～⑤のオーダー表**
 - ・提出期限…8 / 20 (土) 支重競技開始時まで。
 - 提出先**…記録室
- (2) 「決勝：試合番号⑦」または「3位決定戦：試合番号⑩」のオーダー表
 - ・提出期限…8 / 21 (日) 準決勝終了後、団体泳法競技シニアクラス3位決定戦開始前まで。
 - 提出先**…記録室

※オーダー表記入の注意

- ・エクセルファイルを提供しますので、できるだけエクセルファイルで作成、印刷したものを
ご持参ください。
- ・手書きによる場合、お名前の「ヨミガナ」を読みやすい字でお書きください。

<重要> ※以下(3)～(5)は団体泳法競技・団体泳法競技シニアクラス共通

- (3) 「立体」泳者は主任の演技開始のホイッスルとともに演技を開始できるようご準備ください。
又、主任の演技終了のホイッスルまで演技を継続し、終了後は速やかに退水願います。
対戦相手が「立体」泳者の場合、「平体」「横体」泳者は、出発・終了合図をよく確認してください。
- (4) 勝ち上がりチームの再度の招集は行いませんので、アリーナ内にて待機願います(当日、招集係の指示に従ってください)。演技開始できない場合、棄権(不戦敗)となります。トーナメント表の仕組みをよくご理解ください。
- (5) オーダー表の提出
 - ① オーダーは競技規則に従って横体、立体、平体の全てを含むようにしてください。(オーダー用紙で確認できるようになっています) また種目は異なる種目を遊がなければなりません。
 - ② 提出前に、自チームで①を確認してください。
 - ③ 記録室提出時、記録主任もしくは副主任に、記載内容の確認を受けてください。
 - ④ 提出期限迄に提出がないチームは棄権(不戦敗)となります。
 - ⑤ オーダー表の提出督促のアナウンスは行いませんのでご注意ください。

(E) 横泳ぎ競泳・支重競技

- (1) 競技規則の横泳ぎ競泳の泳法に関する規定、支重競技における重量物を落下させた場合の規定にご注意ください。
- (2) 横泳ぎ競泳・支重競技の応援は観客席からとし、アリーナ内(プールサイド)での応援は禁止し

- ます。アリーナ内で応援した場合、応援対象となった選手を失格とすることがあります。
- (3) 支重競技の際、応援者が選手に対し経過時間を伝えることは禁止します。
 - (4) 横泳ぎ競泳決勝進出者は、掲示及び場内アナウンスによる正式発表でご確認ください。
 - (5) 横泳ぎ競泳決勝出場者のアップスイムは、2日目7時30分から可能です。
 - (6) 横泳ぎ競泳のレーン順は、事前に提出された申告タイム等を参考に決めてあります。
 - (7) 支重競技の審判方法は、主審及び副審の複数にて水没、移動等の判定を行います。
 - (8) 支重競技の競技進行は男女1カ所ずつで行い、各所1名ずつ競技を行います。

(F) 資格審査

- (1) 資格審査受査者は予め自分の演技開始位置（右から、もしくは、左から）をご確認ください。
- (2) 全ての資格の合格発表は、大会2日目のお昼前後にアリーナ内通告と、Web 公開により行います。
- (3) 資格審査合格者による「式泳」は、本年度は行いません。
- (4) 全ての資格の合格者の「資格登録料」払込手続き方法等は、合格者に対し、合格発表後に文書にて交付します。大会会場では登録料払込手続きを行いません。交付した文書に従って後日払込をしてください。

(G) 永年出場者表彰

大会2日目に表彰いたします。該当者の方はプールサイドにご集合ください。

(H) アップスイムに関する指定

- ・併設する25Mプールは、2日間とも大会開催時間中にアッププールとして利用できます。
- ・50Mプール、飛び込みプールのアップに関する利用方法は別紙をご参照ください。

5. 役員の方の入場退場・休憩場所・プールサイド（アリーナ）での待機場所等について

- (1) 大会期間中の入場退場口はすべて2階エントランスを利用してください。
- (2) 競技中のプールサイド（アリーナ）では、次の業務担当に備えていただく場所として、待機場所を設置します。担当外の方につきましては、着座しないようにご注意ください。
- (3) プールサイドにて立ち見されることはお慎みください。観覧席から泳者が見えにくくなっています。また、競技役員もプールサイドでの撮影は禁止です（ご本人の写真等も含む）。
- (4) ご休憩は役員用観覧席もしくは所属団体に割り当てられた観覧席でおとりください。

6. 水泳場利用上の注意 ※添付 図面をご参照ください

- (1) 入場は、全て2階エントランスをご利用ください。観覧席へは2階から直接進めます。
※入場順を一次要項では「監督者会議で指示する」としましたが、19日の受付で入場順を配布するに変更します。
- (2) 開場時間は1日目8:30、2日目8:00となります。
- (3) 観覧席は落下防止のため最前列を使用しないでください。
- (4) 観覧席の荷物はチーム単位で管理願います。盗難対策は必ずチーム単位で実施してください。
大会会場において貴重品等の紛失・盗難があった場合、大会運営本部では責任を負いません。
- (5) 観覧席と更衣室もしくはプールサイドへの通路は、別紙図面をご参照ください。
- (6) プールサイドは素足です。役員は定められた服装との組み合わせで役員用シューズ、ビーチサンダルの着用可です。
- (7) プールサイドは原則全面アリーナ指定と致します。
- (8) 更衣室のロッカーは、100円リターン式で施錠できます。鍵の紛失や破損等は実費にて施設に弁償することとなりますのでご注意ください。ロッカー以外のところに荷物が放置してある場合、撤去します。
- (9) 手荷物・飲料水等は必ず袋などに入れ、ひとまとめにして持ち込んでください。

- (10) 招集所は飛び込みプール脇に設置します。
- (11) 各チームの旗を掲示する場合は、原則ひもを使用し、テープは養生テープのみ使用可とします（紙製ガムテープは使用禁止）。
- (12) プールサイドへの飲料持ち込みは水のみ認めます。
- (13) 観覧席での飲食は黙食をし、他人と向き合わないよう座ってください。
- (14) 敷地内は全面禁煙です。
- (15) 駐車場は、大会参加者は利用できません。
- (16) 本部室、資格審査室、記録室等の位置は、図面をご参照ください。
- (17) お弁当関係のごみは弁当業者が回収致します（指定業者管轄）。

7. 弁当の受取方法について

弁当・宿泊に関しては指定業者（京王観光）設置の受付で対応します。引換券はありません。

- ①京王観光宛に事前にお申し込みされた分については、弁当受付にて団体名、人数等を係の者にお伝えください。
※団体毎にまとめてありますので、できれば団体毎にお受け取りください。
- ②役員・係員の方については応諾書の記入によってご用意しております。京王観光の弁当受付にてお受け取りください。引換券はありません。口頭でお名前を係の者にお伝えください。

8. 棄権の取り扱い

- (1) 現時点で判明した棄権者（大会不参加者）については、本会議においてお申し出ください。
- (2) 14日以降18日までの棄権の申出は、大会総務担当までメールか電話で行い、19日以降の棄権は、受付で申出を受けます。
- (3) 各競技の招集は、別紙のとおりです。招集時刻に不在の場合、棄権（欠席不参加）と致します。
- (4) 団体泳法競技・同シニアクラスのオーダー表提出期限に遅れた場合、また、競技開始時に出泳者が出発位置に居ない場合は棄権（不戦敗）と致します。

9. 会場の場所取りと観覧フリー席

- (1) 多数の方々に気持ち良くご観覧いただくために、中央付近に「観覧フリー席」を設定致します。
- (2) 「観覧フリー席」では、荷物を置いて場所をとることやご本人以外の座席取りは禁止です。お互いに譲り合って競技や資格審査をご覧ください。
- (3) 団体等で荷物を置く場合は、観覧フリー席以外の場所で必要最小限のスペースをご利用ください。（シート等で座席を大範囲に確保することはお止めください。）
- (4) 開場時に場所取りのため走ることは大変危険ですのでお止めください。

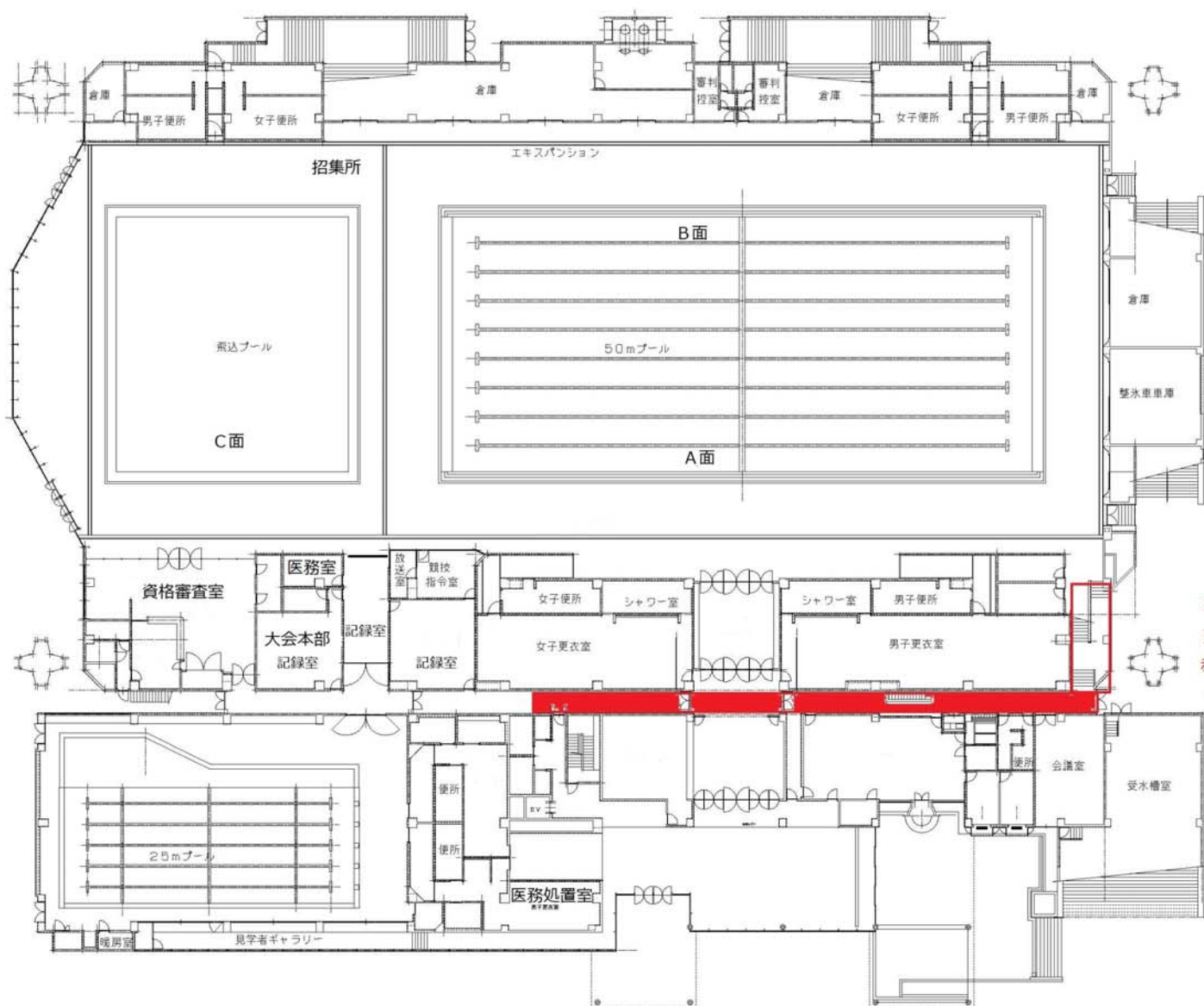
10. プログラム修正

- (1) 大会プログラム記載事項の訂正・修正受付は、記録室にて記録係が行います。
- (2) 大会プログラムの訂正に関しては、個々のお申し出と受付申込原簿との照合を行います。
- (3) その他の修正（流派記述・物故者連絡等）に関しては、各流派・団体責任者からのお申し出、又は各流派・団体責任者名を明記した書面によるお申し出を記録係で受け付けます。

11. 競技役員各係の打合せ

別途、係員に連絡いたします。

以上



2F観覧席から階段をおり
更衣室に入るまでは履き物着用
赤い動線部分

大会スケジュール

A面：50Mプールメインスタンド側（本部側）

B面：50Mプールバックスタンド側

C面：飛込プールメインスタンド側

招集所：飛込プールバックスタンド側プールサイド

1日目

10:00

開会宣言（出場者の集合はありません）

A面	B面	C面
10:35 泳法競技男子予選：横体	10:15 泳法競技男子予選：平体 (横体後) 泳法競技男子予選：立体	10:30 資格審査：修水
12:00 泳法競技ジュニアクラス女子	12:10 泳法競技女子予選：平体 同：横体 同：立体	11:25 資格審査：練士
13:10 泳法競技ジュニアクラス男子		12:25 資格審査：和水
14:40 資格審査：如水		13:15 資格審査：教士
14:55 資格審査：範士		
15:10 プール設定変更作業		15:20 資格審査：游士
16:00 横泳ぎ競泳予選：男子		
16:25 泳法競技ジュニアクラス表彰式		17:00 支重競技決勝 男・女

招集時刻

- ・泳法競技ジュニアクラス 女子11:45 男子12:55
- ・游士資格審査 15:00
- ・その他の競技、資格審査 開始15分前

泳法競技予選の進め方

- 【男子】 1番～16番＝1組目 平体（B面）1組目が終わったら
17番～34番＝2組目 横体演技（A面）に移動し、横体を開始
35番～52番＝3組目 横体後A面に移動、立体演技

- 【女子】 組み分けせず、平体の全員が終わったら横体を開始
以後同様

2日目

A 面	B 面
9:00	
横泳ぎ競泳決勝：女子	
9:10	
横泳ぎ競泳決勝：男子	
9:20	
プール設定変更作業	
10:00	
団体泳法競技 ⑥・⑦・⑧・⑨	団体泳法競技 ①・②・③・④・⑤
10:30	⑩・⑪・⑫・⑬
団体シニアクラス ①・（準決勝）②・③	
団体泳法競技 （準決勝）⑭・⑮	
団体シニアクラス （3 決）④（決勝）⑤	
団体泳法競技 （3 決）⑯（決勝）⑰	
資格審査合格者発表（通告・WEB）	
12:00	
泳法競技女子決勝	
12:50	
泳法競技男子決勝	
13:40	
エキシビション	
15:00	
各競技表彰・永年出場者表彰	
閉会宣言	

招集時刻

- ・団体泳法競技 9:45
- ・団体泳法競技シニアクラス 11:15



勝ち残りチームの待機方法は
当日の招集係の指示に従うこと

- ・その他の競技 開始時刻10分前

【アッププール】

- ・25Mプールエリアは、終日アップに利用できます。
- ・飛込プールは審査が行われてない時はアップに利用できます。

1日目朝のアップ 9時～9時55分まで

50Mプール・飛込プール・25Mプール
全面利用可

2日目朝のアップ

横泳ぎ競泳決勝出場者 7時30分～

その他の出場者 8時～（ただし、50Mプール1～4レーンは競泳選手に優先）